

豊かな人権文化をめざして

～すべての人の人権を尊重しましょう～

21世紀は「人権の世紀」といわれています。

人は、一人ひとりが、等しく「かけがえのない」「尊い」「大切な」存在であり、人は誰でも自分らしく、そして幸せに生活するという基本的な権利を、生まれたときから持っています。この権利を「人権」といいます。

でも、「人権」と聞くと「よくわからない」と思ったり、「自分と関係あるのだろうか？」と考えてしまうことがあるかもしれません。本当にそうなのでしょうか。

現在でも、同和問題をはじめ、女性や子どもの人権など多くの人権問題があります。また、私たちは日々の出来事の中でも知らず知らずのうちに他人を傷つけてしまっていることがあります。

職場や家庭、地域といった私たちの日常生活の中にある「人権」に気づくことができれば、お互いがそれぞれの個性を認め合い、尊重し合っていくことができるはずです。

そのためには日々の出来事の中で、人権を尊重するという当たり前のことがきちんとできているか、自分のまわりを再点検してみることが大切です。

私たち一人ひとりが、豊かな人権文化の創造に向け、人権を大切にするという共通の考え方に立って、お互いに協力しながら、今後も人権意識を高める取り組みを進めていきましょう。



町内・御船署管内の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	発生状況(件)			
	町内		御船署管内	
	5月中	累計	5月中	累計
人身事故	7	47	19	102
物損事故	88	332	207	867
空き巣	0	0	0	5
自販機狙い	0	1	0	1
万引き	0	0	6	16
オートバイ盗	0	1	0	2
自転車盗	0	4	0	8
車上狙い	0	4	2	10

件数は平成27年5月末現在

問い合わせ先

役場総務課防災係 ☎ 286-3111

御船警察署・御船地区防犯協会連合会

☎ 282-1110 / ☎ 261 ~ 264

とにかく相談を！

資詐欺の電話勧誘。

「あんなこと、こんなこと、少しでも聞いてみたい」でも構いません。上益城相談室では県センターと同様に専門の相談員が対応し弁護士、司法書士による無料の法律相談会も実施しています。いつでも、どこでも、お気軽に、お近くの町の相談室をご利用ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。安心してご相談ください。

問い合わせ先

役場住民生活課住民係 ☎ 286-3112

(上益城広域消費生活相談室)

いずれかの警察で小休止したと思われる。

②西郷隆盛の木山の宿舎(安永の後藤久馬氏談) 西郷隆盛は二本木から来た夜は上町の濱田屋(木山病院の衛戍病院本部)に泊まった。

③人力車(濱田屋主人濱田義一氏書簡) 西郷隆盛らしい人が二人引きの人力車で南集落から矢部方面に行くのを見た。その前後に木山を中心に相当の激戦があり、改装前の自宅の便所の壁に弾丸跡がかなり残っていた。この弾跡は家族中が見ている。

④西郷隆盛親衛隊の行軍(田原の坂本播義氏・平田の津崎庄一氏談) ある日の早朝霧の中をフゴ(藁製のモッコ)に乗った大男を朱鞘の大刀を差した数十人の若侍が守り、川内田集落の道を袴野方面に急ぐのを何組も見た。後で西郷隆盛と聞いた。

●益城では複数の西郷?が目撃されているが、隆盛影武者説は疑問視される。ただ風貌が西郷によく似た軍医がいた(二十五年慰霊祭・熊本丁丑会研究発表)由で、この人が西郷の保健のため常時同行したとも考えられる。

益城町文化財を訪ねる会
会長 松野國策